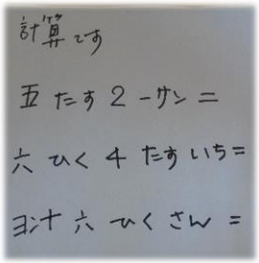
芙蓉ミオ・ファミリア だより

～いつまでも素敵な笑顔でいて欲しいから～

2023年９月号

もじけいさん



脳は難しい計算を考えて解いている時に比べると、「１＋２＝」や「４－３＝」のような簡単な計算をスラスラ解いている時の方が活性化されているそうです。

目で「１＋２＝」や「４－３＝」の計算を見たり、耳で「１＋２は？」とか「４－３は？」と聞いたら、すぐに答えられる方が多いと思います。

それでは、目で「いちたすには」「よんひくさんは」と見たら、一瞬戸惑う方が多いのではないでしょうか。

目で見た「いちたすに」をまず、頭の中で「いち」を「１」「たす」を「＋」、「に」を「２」と変換して、一時的に記憶して計算します。

「ひらがな計算」にチャレンジされているご高齢の方はいらっしゃると思いますが、ミオ・ファミリアのスタッフはそこをひとひねり。

ご入居者の皆様に「今日は簡単な計算をしましょう」とお配りした紙には、ひらがなだけではなく漢字やカタカナも混じっている計算が書かれています。ご入居者は見た途端「えっ」と驚きの表情。よく見れば確かに「５＋２－３」「６－４＋１」と簡単な計算です。

「最初に見たときはびっくりしたけど、楽しかったわ」「またチャレンジしたいわ」と『難しいけど簡単』『簡単だけど難しい』計算問題を楽しまれていました。

みなみひまわりプロジェクト　ミオ・ファミリア花壇

前号でお知らせしたみなみひまわりプロジェクト。ミオ・ファミリアの花壇に蒔いた種も８月下旬には小さいつぼみでしたが、この暑さのおかげか９月になって、あっという間に花が咲き始めました。

今はひまわりの種類も多く、「子供のころは背の高いひまわりばかりだったわ」とかわいいひまわりを見ながら話の花も満開でした。

ミオ・ファミリアの建物の周りもひまわりに囲まれました

８月上旬はお天気の不安定な日が続き、急な雷雨が多い中「今日こそは」と、近くのひまわり畑に行ってきました。お天気の急変もなく無事に戻ることができホッとしました。

ミュージックケア

「富士の山」を歌いながら体操をしてウォーミングアップ。
季節の歌「うみ」「海」「我は海の子」の３曲を歌い、楽器の演奏は、「東京音頭」「炭坑節」等４曲。歌のリズムやまわりのリズム、楽器の特性にあった演奏でそれぞれのパートを担当し、段々と一体感が増してきました。その後、ご入居者のご希望で「憧れのハワイ航路」「真赤な太陽」「見上げてごらん夜の星を」の３曲を合唱。マスク越しではありますが、皆様がリラックスして楽しまれながら歌っている声がよく聞こえてきました。
髙橋先生から「退出時も声をかけていただき、皆様の音楽への参加度が高く、もっと様々な音楽的表現を楽しんでいただきたい。」と、コメントをいただきました。

８月のお祝い

今月は２名の方がお誕生日です。
ご本人よりひとこといただき、お一人ずつに「Happy birthday to you」を出席者全員で心を込めて歌い、お祝いさせていただきました。

わらび餅

新メニューの「わらび餅」をご提供させていただきました。
わらび餅は平安時代の後醍醐天皇も非常に愛していたと言われているお菓子です。当時は作るのに手間がかかるため身分の高い貴族しか食べる事ができなかったそうです。

茶話会

今月はオレンジフロートを召し上がっていただきました。「バニラアイスが美味しい」と笑顔でお話しくださいました。

医療法人社団 芙蓉会
芙蓉ミオ・ファミリア町田
〒194-0005 東京都町田市南町田 3-43-1
Tel：042-788-3310　Fax：042-788-3312